令和６年２月２日

各支部関係者　　　様
所属チーム関係者　様

一般社団法人　千葉県バスケットボール協会Ｕ１２部会
部会長　　大橋　一樹

暴力行為の根絶に向けてコンプライアンス意識の徹底について

平素より、千葉県バスケットボール協会 Ｕ １２部会の運営にご理解いただき誠に感謝申し上げます。

さて、先日の第４８回千葉県ミニバスケットボール大会におかれましては、各会場の運営や準備等たくさんの皆様のご協力により無事大会を終えることができましたこと、感謝申し上げます。

県大会も終わりほとんどのチームが新チームへシフトチェンジされている頃かと思いますが、改めて指導者の皆様（チームにかかわる全ての指導者）にコンプライアンス意識の徹底をお願いするご案内です。

この一年、県協会及び U12 部会では、たくさんのハラスメントのクレームや相談を受けてきました。その中でも一番多いのは、暴言による子供たちへの叱責です。暴力と違い、これを繰り返し受けた子は、精神的にダメージを受けるケースが多く精神疾患の病気を患うことになりかねません。

ほとんどの指導者の方々は、社会の流れを意識し子供たちへの指導にあたっていただき感謝しておりますが、一部の指導者の言動により暴力行為はなくなっていないのが現状です。

県内、支部内、チーム内と縦横の関係を見つめなおし、お互いに練習中や練習試合、大会中など声を掛け合って、暴力行為の根絶に向けて取り組むようお願いいたします。

また、保護者との連携を密に取り、指導方針の理解やチーム運営の協力をお願いするとともに良好な関係作りにもご尽力いただければと思います。

※２０２１年９月９日に JBA より
「バスケットボールファミリー安心安全保護宣言」の７項目が提示されています。

子供たちからスポーツの楽しさや心身の健やかな成長の機会を奪うことなく、楽しく安全にバスケットボールに打ち込めるよう、暴力や暴言、ハラスメントのない健全なバスケットボール環境をみなさんで作っていきましょう。